

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5 年 3 月 1 日

事業所名		保護者等数（児童数）			回収		94%	
こどもデイサービスこもれ陽		18			17			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
		環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%			6%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	94%			6%	基準以上の職員配置をシOT、保育士に加え、PT、STを非常勤で配置しております	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94%			6%	絵表示をするなど、わかりやすい表記をし、わかりやすい情報伝達の工夫をしております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%			6%	消毒、掃除を徹底して快適な環境づくりに努めております	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%				専門職が互いに意見を出し合い支援計画の作成をしております	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94%			6%	それぞれの専門の立場から必要な支援は何かを探り、それを具体的な支援に繋げるための共通理解をし、日々取り組んでいます。	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100%				子ども達が季節が感じられる活動がされている	異なった専門分野での話し合いを充実し、偏りのないプログラムをチームで作っております
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	81%		19%			コロナ禍で難しいところもありましたが、来年度可能なところから始めていきます。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	94%			6%	保護者面談の機会を設け、経過や課題を整理し、保護者にわかりやすい説明ができるように努力してきました。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ <u>ペアレント・トレーニング</u> *4等）が行われているか	69%	6%	6%	19%		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%					送迎の時や、連絡帳で状況等の伝達や課題についての話をしてきました。支援につなげるようにしていきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					定期的に来所いただき、面談を行ってきました。いつでもご相談いただけるように、保護者の方にもお知らせしていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25%	19%	25%	31%	保護者の方が働いておられるのでなかなか難しいところもありますが、検討してまいります。	

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94%	6%			必要に応じて、OT、保育士、児童指導員が対応してきました。また、非常勤のPT、STの力を借り様々な専門分野で迅速に対応をしてきました。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	94%		6%		自己評価の結果はホームページにのせております
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	94%		6%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	100%				マニュアルの作成はしております
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%				年3回火災・洪水・地震の避難訓練を行っています
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				
	23	事業所の支援に満足しているか	100%				

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。